

町営で最後かも…安全祈願祭



スキー場の安全を願い玉串をささげる佐々木町長

佐久穂町の八千穂高原スキー場から民営化する方針を示している町営八

千穂高原スキー場でこのほど、スキーシーズン前にした安全祈願祭が行われた。関係者約30人が訪れ、無事故を願った。雪に恵まれば12月8日にオープンし、来年3月24日まで営業する予定。祈願祭では宮司が祝詞を上げた後、関係者が一人ずつ玉串をささげた。佐々木勝町長は「町営では最後のシーズンになる可能性が高い。無事に無事故でシーズンを終えてほしい」と話した。同スキー場は利用客の減少が進み、一般会計からの繰り入れや借り入れが毎年数千万円に上る。町は運営を希望する企業を公募。応募があった1社を候補に決めた。現在、町議会12月定例会での契約関連議案提出を目指し、譲渡条件などの話し合いを進めている。

小海町豊里のアルバイト従業員篠原幸子さん(62)は「小さな湖だが、いろいろな種類の鳥がいることを実感でき、新鮮だった」と話した。

管の移設などが理由。市は17年度に13億円でプールを整備するため、年度をまたいだ支出を事前に決める債務負担行為の設定について議会の承認を得ている。今回の増額は15億3736万円。12月定例会の主な日程は以下の通り。

12月定例会に提出する本年度一般会計補正予算案には、県が称津御堂地区にワイン用ブドウ畑を造成している事業

▽4日 開会、議案説明▽12、13日 一般質問▽14日 総括質疑▽17、19日 常任委員会▽21日 採決、閉会

エアコンの設置
あらためて意欲
上田市長 小中学校教室
上田市議会12月定例会は26

日開会した。土屋陽一市長は提案説明で、一般会計補正予算案に計上した小中学校の579教室へのエアコン設置費用16億7700万円に関し、「スピード感を持って来年夏までに整備できるよう取り組む」と述べた。広域連合の統合ごみ処理施設計画については、新たな協議組織「資源循環型施設検討委員会」を28日に初開催することに触れ、「施設の構想段階から地元に参加していただき、住民の安全安心を保証する計画を作る」と強調。計画に明確に反対している諏訪部自治会へも参加を呼び掛ける

上田地域広域連合(連合長・土屋陽一上田市長)が上田市常磐城のし尿処理施設「清浄園」を取り壊し、統合ごみ処理施設を建設する計画を巡り、建設候補地周辺の住民有志が市議会に計画の白紙撤回を求める陳情を提出した。12月定例会の環境建設委員会(12月10日)で審議予定だ。

また、市側はこの日、来春の組織改正案を市議会に示した。「市民参加協働部」を「市民まちづくり推進部」に改称。政策企画部に「学園都市推進室」を新設し、長野大など市内高等教育機関との連携を強化する。



漢検

日本漢字能力検定

受験級程度と検定料(税込)		
1級	◆大学・一般程度(約6000字)	5,000円
準1級	◆大学・一般程度(約3000字)	4,500円
2級	◆高校卒業・大学・一般程度(2136字)	3,500円
準2級	◆高校在学程度(1940字)	
3級	◆中学校卒業程度(1607字)	2,500円
4級	◆中学校在学程度(1322字)	
5級	◆小学校6年生修了程度(1006字)	
6級	◆小学校5年生修了程度(825字)	2,000円
7級	◆小学校4年生修了程度(640字)	
8級	◆小学校3年生修了程度(440字)	
9級	◆小学校2年生修了程度(240字)	1,500円
10級	◆小学校1年生修了程度(80字)	

松本に初登場 ファーストクラスの賃貸!



新築

JR松本駅徒歩8分の

好立地!

先行予約開始!!

大手法人様いちおし!

エントランス側イメージ

松本市大手1丁目 2019/3 完成予定!!